



落五便り

6月号



新宿区立落合第五小学校

「当たり前」のことが「当たり前」にできるということ

校長 古賀 靖真

雨の中で、紫陽花がその色を鮮やかにし、校庭の芝生も緑を一層濃くしているこの頃です。しかしながら、緊急事態宣言が3週間再延長され、6月20日までとなりました。別紙にてお知らせしました通り、「体育発表会」も延期することにいたしました。行事等の予定の変更が続いており、保護者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが、子供たちのため、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。明けぬ夜はないと言いますが、コロナの夜はもうしばらく続きそうです。一日も早く明けてほしいものです。

さて落五小では、今年度も「当たり前」のことが「当たり前」にできる学校を目指して教育活動を進めています。その第一歩が挨拶や返事だと考えています。教職員が進んで元気に挨拶をし、子供たちにはいろいろな場面で挨拶の大切さを呼びかけています。

昨年度からは、密を避けるため、音楽室を広い軽体操場に移しました。ですので、校長室前を通るのは、職員室に用事のある児童か、放送委員や健康委員などの放送室に用事のある児童だけになってしまいました。日中の西側の校舎には、何とも閑散とした寂しい雰囲気が漂っていました。そして今年度、学級数が増えたため、算数室を5年2組にして、算数少人数の授業は、旧音楽室で行っています。私は普段、校長室のドアを開けっ放しにしています。1年ぶりに、校長室の前を教室移動の子供たちが行き来する姿が見られるのが、こんなにもうれしいものだとは思っていませんでした。時間割一覧表を見ながら、「次は〇年生が通るな。」と毎時間心待ちにするようになりました。それだけでもワクワクしているのに、最近、「おはようございます」「こんにちは」と元気に挨拶してくれる子が増えました。とてもすがすがしい気分になります。その日に何度も顔を合わせている高学年の子の中には、ペコリと会釈をして通っていく姿も見られます。私も元気よく挨拶を返します。なんてすてきで贅沢な時間なのだろうと校長室で一人、幸せをかみしめている今日この頃です。

このような「気持ちのよい挨拶」や「はっきりした返事」をすることのできる子供たちの姿がたくさん見られるようになれば、それ以外の「当たり前」のことも「当たり前」にできる、明るく、活気のある学校の雰囲気が生まれ、子供たちのよりよい成長を支える学習環境や生活環境がさらに醸成されていくのだと考えます。

このコロナ禍の中、今後も国・都・区の情勢や動向を注視し、新宿区教育委員会の総合的な判断を受け、子供たちの安全を第一に、新型コロナウイルス感染防止対策という「当たり前」のことをしっかり確実に行ってまいります。どうか、ご協力のほどお願い申し上げます。

日 曜		6月の行事予定 SC教育相談日(4,7,11,14,18,21,25,28) ★朝モジュール(3~6年)朝学習(1,2年)	朝遊び
1	火	★、安全指導	○
2	水	★	
3	木	朝読書	○
4	金	音楽朝会、委員会活動	
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会	
8	火	★、給食費・教材費引落日	○
9	水	★	
10	木	朝読書	○
11	金	かがやき集会、自転車安全教室(3年)	
12	土		
13	日		
14	月	全校朝会	
15	火	★	○
16	水	B時程・5時間授業、下校14:05頃	
17	木	朝読書	○
18	金	開校記念日、開校記念集会	
19	土		
20	日		
21	月	全校朝会、あじさい読書旬間始(~7/2)	
22	火	朝読書	○
23	水	4時間授業、朝読書	
24	木	朝読書	○
25	金	運動集会、避難訓練、クラブ活動	
26	土		
27	日		
28	月	全校朝会、プール前検診(全)	
29	火	朝読書、体力テスト	○
30	水	朝読書、地区別一斉下校	
		生活目標：さわやかなあいさつをしよう 保健目標：梅雨時を健康に過ごそう 歯を大切にしよう 給食目標：よくかんで食べよう	

